

県民の皆さんとめざす姿

県産材の需要が拡大し、活発で持続的な林業が展開されるとともに、県民の皆さんによる、さまざまな形での森林づくりへの参画により、森林の再生が進んでいます。

現状と課題

- 県産材需要の大半を占める住宅の着工戸数が大幅に増加することが期待できない中で、再生可能エネルギー特別措置法の成立などにより、木質バイオマスのエネルギー利用に対する期待が高まっており、県産材の新たな用途の開拓が求められています。
- 手入れの不足した森林や、放置された里山や竹林においては、山崩れの防止や生物の多様性など森林の持つ公益的機能が低下しているため、間伐等の手入れが必要となっています。
- 森林資源は利用の段階を迎えていますが、その多くが活用されていないため、間伐材を搬出し、利用することが求められています。
- 事業体の経営基盤が脆弱であり、機械化等が遅れているため、施業の集約化、路網の整備などを進める人材を育成することが求められています。
- 地球温暖化問題の進行や生物多様性への関心の高まり、豪雨災害の多発などにより、森林の持つ公益的機能への社会的要請が高まっており、森林を県民共有の財産として守るため、森林環境教育やさまざまな主体の森林づくりへの参画が求められています。

変革の視点

木質バイオマスのエネルギー利用など、新たな用途での需要開拓に取り組むとともに、これまで森林内に放置していた間伐材の利用を進めます。また、社会全体で森林を支えるため、森林づくりのための税の検討、環境林の整備手法の見直しなど、県民の皆さんがさまざまな形で森林づくりに参画できる仕組みづくりを進めます。

平成 27 年度末での到達目標

建築用材だけでなく、エネルギー源など新たな用途での利用が進み、木材生産量が増加しています。また、森林環境教育や森林に親しむ機会の提供に加え、県民の皆さんや企業、ボランティア等が森林づくりに参画しやすい環境整備が進み、さまざまな主体による森林づくり活動が活発に行われるとともに、間伐等の森林整備が進み、森林の適正な管理が進んでいます。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
県産材(スギ・ヒノキ)素材生産量	239 千 (22 年度)	402 千	県内で生産されるスギ・ヒノキの供給量

平成 24 年度 of 取組方向

- 品質や性能の明確な「三重の木」認証材の生産拡大、大消費地等での販路開拓や公共建築物への利用促進とともに「あかね材」認証材の認知度向上や利用拡大等に取り組みます。
- 木質バイオマスの熱利用や石炭火力発電所での混焼発電の実現に向け、木質チップの原料調達及び加工施設や輸送に対する支援などを行い供給体制の整備に取り組みます。
- 森林経営計画の推進や施業の集約化等をはかるとともに、路網整備や流通の合理化を進め、森林の整備と間伐材の利用を促進します。
- 低コスト作業システムを実践するための林業従事者の育成や建設業等異業種の林業への参入を促進します。
- 環境林については整備計画の見直しや、野生鳥獣に配慮した整備手法を導入するとともに、放置された里山や竹林の整備を進めます。
- 森林を支える仕組みの一つとして森林づくりのための税の検討を進めるとともに、企業やボランティアなどのさまざまな主体が森林づくりに参画しやすい環境整備を進めます。
- 知識や技能を持った県民の皆さんの協力のもと、森林環境教育や森林文化に親しむ機会の提供を進めます。

## 主な事業

### ① (新) エコブランド「あかね材」等販売促進事業 (農林水産部)

【基本事業名：31301 県産材の利用の促進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

当初予算額：(23) ー 千円 → (24) 9, 972千円

事業概要：「あかね材」利用を進める工務店などの「パートナー企業」を創出し、モデルとなる住宅や商業施設等を用いたPRへの支援により利用拡大を図ります。  
(モデルハウスを用いたPR活動支援20件)

### ② (新) 木質バイオマスエネルギー利用促進事業 (農林水産部)

【基本事業名：31301 県産材の利用の促進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

当初予算額：(23) ー 千円 → (24) 19, 088千円

事業概要：豊富な森林資源を生かし、木質バイオマスのエネルギー利用を促進するため、木質チップ原料を供給する事業者の設備等への支援や、関係事業者による協議会の設置により、木質バイオマスの安定供給体制を構築します。  
(チップ原料供給事業者支援9者)

### ③ (新) 新たな木質バイオマス供給拠点づくり事業 (農林水産部)

【基本事業名：31301 県産材の利用の促進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

当初予算額：(23) ー 千円 → (24) 7, 500千円

事業概要：東紀州地域において、新たに木質バイオマスを安定的に供給できる体制を構築するため、搬出事業者や運搬事業者に対して、収集・運搬機械等の整備や流通支援を行います。  
(チップ原料供給機械等支援、チップ流通支援2,000t)

### ④ 造林事業 (農林水産部)

【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 5 造林費)

当初予算額：(23) 402, 310千円 → (24) 381, 447千円

事業概要：森林の有する多面的機能の維持・増進や持続的林業生産活動等の推進を図るため、植栽、下刈、搬出間伐等の森林整備や路網整備を行います。  
(搬出間伐等の森林整備1,881ha)

### ⑤ 林道事業 (農林水産部)

【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 6 林道費)

当初予算額：(23) 503, 008千円 → (24) 751, 390千円

事業概要：木材の生産や搬出に必要となる林道を開設するとともに輸送力の向上と通行の安全の確保等を図るため、既設林道の改良などを実施します。(19路線の開設・改良等)

### ⑥ 林道施設災害復旧事業 (農林水産部)

【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

(第11款 災害復旧費 第1項 農林水産施設災害復旧費

2 林野災害復旧費)

当初予算額：(23) ー 千円 → (24) 528, 577千円

事業概要：平成23年に発生した林道施設の災害の復旧を行うとともに、平成24年に災害が発生した場合の復旧を行います。

### ⑦ 県単林道復旧事業 (農林水産部)

【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 6 林道費)

当初予算額：(23) ー 千円 → (24) 21, 200千円

事業概要：紀伊半島大水害により被害を受けた小規模な林道施設の災害の復旧を行います。  
(復旧整備路線数 9路線)

### ⑧ (新) 森林作業道復旧事業 (農林水産部)

【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 5 造林費)

当初予算額：(23) ー 千円 → (24) 3, 465千円

事業概要：平成24年に森林作業道施設に災害が発生した場合の復旧を行います。

### ⑨ 森林整備加速化・林業再生基金事業 (農林水産部)

【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費)

当初予算額：(23) 864, 595千円 → (24) 957, 054千円

事業概要：路網の整備、高性能林業機械の導入等により、搬出間伐を促進するとともに、木材加工・バイオマス利用施設等の整備により間伐材等の利用を進め、林業の再生を図ります。  
(間伐面積650ha、木質バイオマス利用施設整備2施設)

がんばる三重の林業推進事業（農林水産部）

【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】

（第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費）

当初予算額：(23) 80,000千円 (24) 74,427千円

事業概要：森林の団地化・施業の集約化や路網整備等と搬出間伐の一体的な実施、流通の合理化の取組を支援することで、木材生産コストを低減し、安定供給体制の構築を促進します。（作業道整備 43,000m）

林業担い手育成確保対策事業（農林水産部）

【基本事業名：31303 林業・木材産業の担い手の育成】

（第6款 農林水産業費 第4項 林業費 1 林業総務費）

当初予算額：(23) 18,581千円 (24) 10,439千円

事業概要：高性能林業機械のオペレーター等を育成するとともに、林業労働の安全対策を促進します。また、異業種からの林業への参入を促進します。（グリーン・オペレーター育成研修3回）

県単森林環境創造事業（農林水産部）

【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】

（第6款 農林水産業費 第4項 林業費 9 森林総務費）

当初予算額：(23) 233,421千円 (24) 215,849千円

事業概要：環境林のうち、所有者から提供された森林を公共財として位置づけ、公益的機能が持続的に発揮されるよう、間伐等により多様な森林づくりを行います。（間伐等の森林整備 1,008ha）

（新）森林再生による野生鳥獣の生息環境創出事業（農林水産部）

【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】

（第6款 農林水産業費 第4項 林業費 9 森林総務費）

当初予算額：(23) - 千円 (24) 79,052千円

事業概要：かつて野生鳥獣の住処であった森林を再生し、野生鳥獣の生息しやすい環境を創出するとともに、集落周辺の里山などにおいて強度間伐等を行い、野生鳥獣の隠れ場所の解消を進め、獣害が発生している地域での出没機会の減少を図ります。（4地域実施）

環境林整備治山事業（農林水産部）

【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】

（第6款 農林水産業費 第4項 林業費 5 造林費）

当初予算額：(23) 108,006千円 (24) 39,000千円

事業概要：過密化等により水土保持機能などの低下した環境林において、森林の適切な保全を進めることにより災害に強い森林づくりを進めます。（森林整備面積 70ha）

バンブーバスターズ事業（農林水産部）

【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】

（第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8 緑化対策費）

当初予算額：(23) 433,421千円 (24) 164,912千円

事業概要：放置竹林を適正な状態に誘導するため、不要竹の伐採を行います。（竹林整備面積 20ha）

（新）みえの森林づくり検討事業（農林水産部）

【基本事業名：31305 森林づくりへの県民参画の推進】

（第6款 農林水産業費 第4項 林業費 9 森林総務費）

当初予算額：(23) - 千円 (24) 1,270千円

事業概要：森林に親しみながら森林の役割への理解を深める県民集会を各地区で開催するとともに、社会全体で森林づくりを支援するための税を検討します。

（新）みえの森っ子まなびや・活動体験事業（農林水産部）

【基本事業名：31306 森林文化および森林環境教育の振興】

（第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8 緑化対策費）

当初予算額：(23) - 千円 (24) 4,427千円

事業概要：地域の人材を活用した森林環境教育の実施を促進して、子どもたちが学校や野外で森林とふれあいながら学習する機会を提供します。（森林とふれあう授業 10回）

（新）熊野古道周辺森林現況調査事業（農林水産部）

【基本事業名：31306 森林文化および森林環境教育の振興】

（第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8 緑化対策費）

当初予算額：(23) - 千円 (24) 2,103千円

事業概要：熊野古道周辺森林の植生や荒廃状況を調査し、今後様々な主体による整備を進めるための基礎資料を作成します。（調査対象：24ルート 12.3ha）